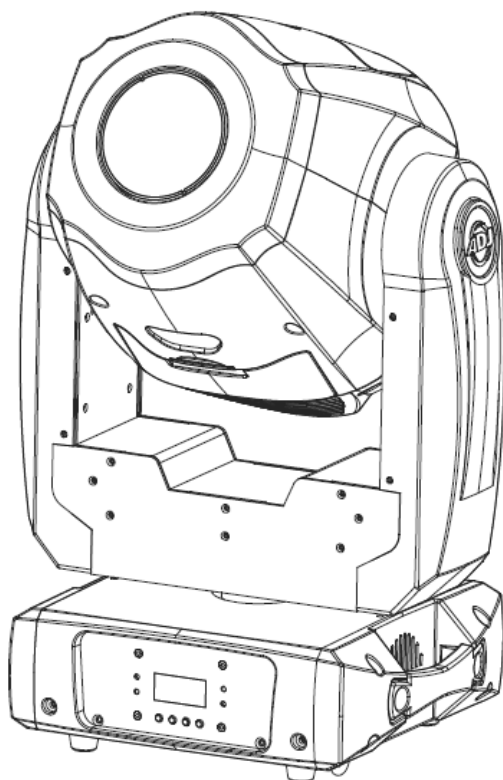
INNO SPOT ELITE

取扱説明書

Ver.1.01

株式会社 サウンドハウス
〒286-0825　千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
http://www.soundhouse.co.jp　shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は American DJ　INNO SPOT ELITE をご購入頂き、誠にありがとうございます。
INNO SPOT ELITE は 180W の白色 LED を搭載したムービングヘッドです。スモークマシンと組み合わせてご使用頂くことで、空間をより華やかに彩ることができます。
本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前に取扱説明書を必ずお読みください。

特徴

- 7 カラー ＋ 白
- 7 回転ゴボ、スポット (6 x ガラスゴボ、1 x メタルゴボ)
- ゴボ交換可能
- ショーモード（プログラム数 4）
- サウンドアクティブモード （本体にマイクを内蔵）
- DMX-512 対応 （15DMX チャンネル）
- UC3 対応（別売り）

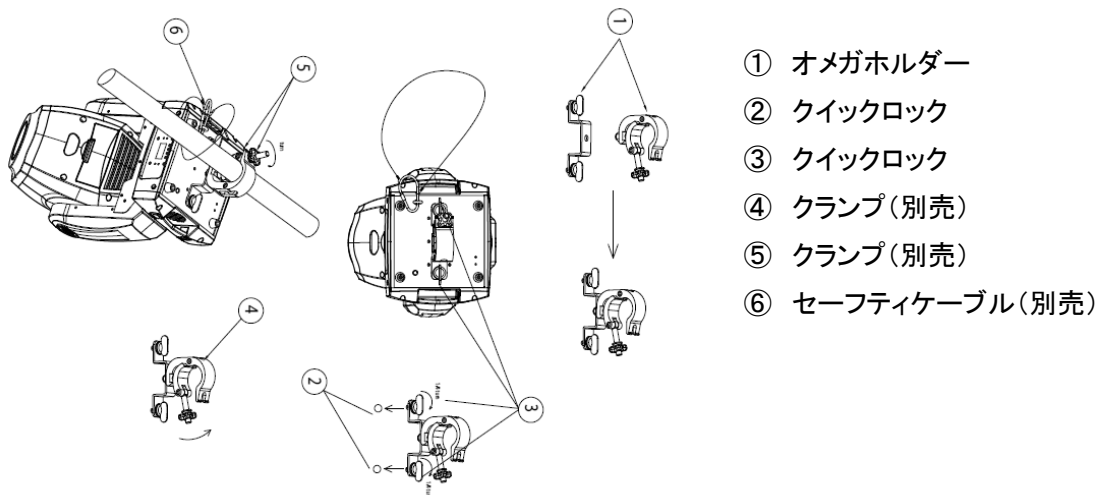
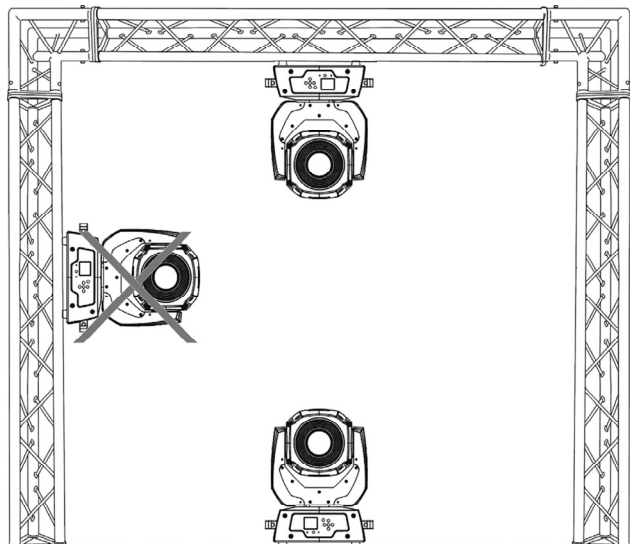
安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常がある場合は販売店にご相談ください。
2. 本体は必ず安全で、安定した子供の手の届かない所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れてください。本体を他の機材と接続する際には必ず電源ケーブルをコンセントから外して行ってください。
4. 電源、電圧が正しいことを確認してください。AC100V 50/60Hz にてご使用ください。
5. ディマーパックからの電源供給によるご使用はお止めください。
6. 電源ケーブルをコンセントから抜く際は、必ずプラグを持って行ってください。
7. 感電防止のため、使用中は部品に触れないでください。また、本体カバーを外した状態で本製品を使用しないでください。
8. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となりますので予めご了承ください。
9. 本体は壁から 15cm 以上離した通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないでください。
10. 本体に液体がかからないよう、また雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
11. 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

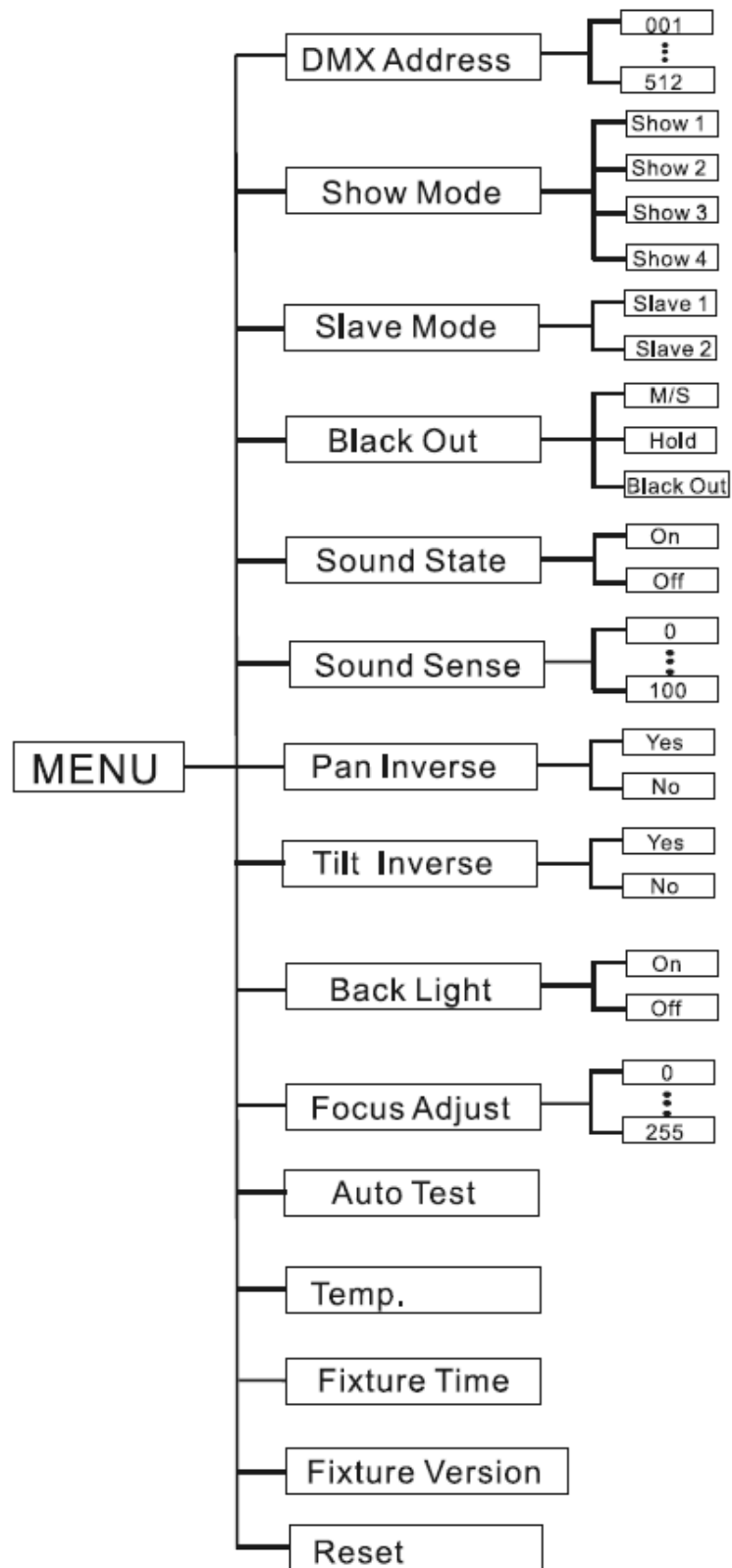
故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

本体の設置方法

本体を取り付ける際には、設置面の耐荷重が本体重量の 10 倍以上あり、平面であることを確認してください。また、セーフティーワイヤーを使用し、安全を確保してください。
セーフティーワイヤーは必ず専用箇所へ取り付け、ハンドルには取り付けないでください。

INNO SPOT ELITE は平面上への設置、天井からの吊り下げは可能ですが、側面に設置することはできません。灯体の設置時、及び撤去時には、絶対に本体真下に立たないようにしてください。

① オメガホルダー
② クイックロック
③ クイックロック
④ クランプ（別売）
⑤ クランプ（別売）
⑥ セーフティケーブル（別売）

1. オメガホルダーにクランプを取り付けてください。
2. 本体の底面にオメガホルダーのクイックロック部を挿入し、クイックロックを時計回りにしっかりと締めてください。
3. クランプを用いて本体を設置箇所に取り付けます。
4. 本体の底面にある専用の穴に、セーフティーワイヤーのカラビナをかけてください。
5. 設置箇所にセーフティーワイヤーを回し、末端にカラビナをかけてください。

システムメニュー（チャート）

システムメニュー（操作方法）

DMX Address メニュー: ユニットの DMX アドレスを設定します。

1. 「DMX Address」の表示が出るまで【MENU】を押します。表示されたら【ENTER】を押します。
2. 【UP】【DOWN】で DMX アドレスを任意に選択します。（001～512）
3. 【ENTER】を押し確定します。【MENU】を 3 秒長押しして保存します。

Show Mode メニュー: プリセット 1 – 4（設置する場所により任意にお選びください）

1. 「Show Mode」の表示が出るまで【MENU】を押します。表示されたら【ENTER】を押します。
2. 【UP】【DOWN】でお好みのショーモードを任意に選択します。（①～④）
   ※各番号にはそれぞれプリセットされたショーが保存されており、変更することはできません。
   下記参照。
3. 【ENTER】を押して確定し、【MENU】を 3 秒長押しすると本体が作動します。

	ショーモード表示	設置場所	パン動作	チルト動作
①	Show1	床	—	210°
②	Show2	天井、トラス	—	90°
③	Show3	テーブル、ステージ上（※オーディエンス方向）	160°	90°
④	Show4	天井、トラス（※オーディエンス方向）	160°	90°

※オーディエンス方向・・・観客へ照明を向ける場合

Slave Mode メニュー: マスター/スレーブ機能

1. 「Slave Mode」の表示が出るまで【MENU】を押し、表示されたら【ENTER】を押し、「Slave1」か「Slave2」の表示を確認してください。
2. 【UP】【DOWN】で「Slave1」か「Slave2」を選択してください。※「Slave1」は通常のスレーブ、「Slave2」はスレーブとしてマスターと対照的に動作します。
3. 【ENTER】を押して確定してください。

Black Out メニュー: 暗転の切り替え

1. 「Black Out」の表示が出るまで【MENU】を押し、表示されたら【ENTER】を押します。
2. 「M/S（マスター/スレーブ）」、「Hold」、「Black Out」が表示されます。
3. 【UP】【DOWN】で任意に選択してください。※各表示の詳細は下記の表を参照。
4. 【ENTER】を押して確定します。

M/S	自動的にマスター/スレーブモード（暗転）に切り替わります
Hold	前回設定した DMX モードで作動します
Black Out	自動的にスタンバイモード（暗転）に切り替わります

Sound State メニュー: サウンドアクティブを設定

1. 「Sound State」の表示が出るまで【MENU】を押し、表示されたら【ENTER】を押します。
2. 「On」または「Off」が表示されます。【UP】【DOWN】でどちらかを任意に選択します。
3. 【ENTER】を押して確定し、【MENU】を押して保存すると作動します。

Sound Sense メニュー: サウンドアクティブの感度を設定

1. 「Sound Sense」の表示が出るまで【MENU】を押し、表示されたら【ENTER】を押します。
2. 【UP】【DOWN】で任意に感度を調整します。※0（低）～100（高）
3. 【Enter】を押して設定を確定してください。

Pan Inverse メニュー: パンの反転

1. 「Pan Inverse」の表示が出るまで【MENU】を押します。表示されたら【ENTER】を押すと「Yes」か「No」が表示されます。
2. パンの向きを反転する場合、【UP】【DOWN】で「Yes」を選択し、【ENTER】を押します。反転を解除する場合、「No」を選択し、【ENTER】を押します。

Tilt Inverse メニュー: チルトの反転

1. 「Tilt Inverse」の表示が出るまで【MENU】を押します。表示されたら【ENTER】を押すと「Yes」か「No」が表示されます。
2. チルトの向きを反転する場合、【UP】【DOWN】で「Yes」を選択し、【ENTER】を押します。反転を解除する場合、「No」を選択し、【ENTER】を押します。

Back Light メニュー: バックライトを自動で Off

1. 「Back Light」の表示が出るまで【MENU】ボタンを押し、表示されたら【ENTER】を押します。
2. 「ON」か「OFF」が表示されます。【UP】【DOWN】で、バックライトを常時点灯させる場合は「ON」、バックライトを自動で消灯にするには「OFF」を選択してください。
3. 消灯した後、再度いずれかのボタンを押せばバックライトは点灯します。
4. 【ENTER】を押して設定を確定してください。

Focus Adjust メニュー: フォーカスを調節

1. 「Focus Adjust」の表示が出るまで【MENU】ボタンを押し、表示されたら【ENTER】を押します。
2. 【UP】【DOWN】で 0－255 を任意に選択してください。
3. お好みのところで【ENTER】を押して設定を確定してください。

Auto Test メニュー: 現在のマニュアル設定を確認

1. 「Auto Test」の表示が出るまで【MENU】押し、表示されたら【ENTER】を押します。
2. 現在の設定でテスト運転が始まります。
3. 終了するには【MENU】を押してください。

Temp メニュー: 本体の動作温度を確認

1. 「Temp」の表示が出るまで【MENU】を押し、表示されたら【ENTER】を押します。
2. 現在の動作温度が表示されます。
3. 終了するには【MENU】を押してください。

Fixture Time メニュー: 累計使用時間数

1. 「Fixture Time」の表示が出るまで【MENU】を押し、表示されたら【ENTER】を押します。
2. 現在の累計使用時間が表示されます。
3. 終了するには【MENU】を押してください。

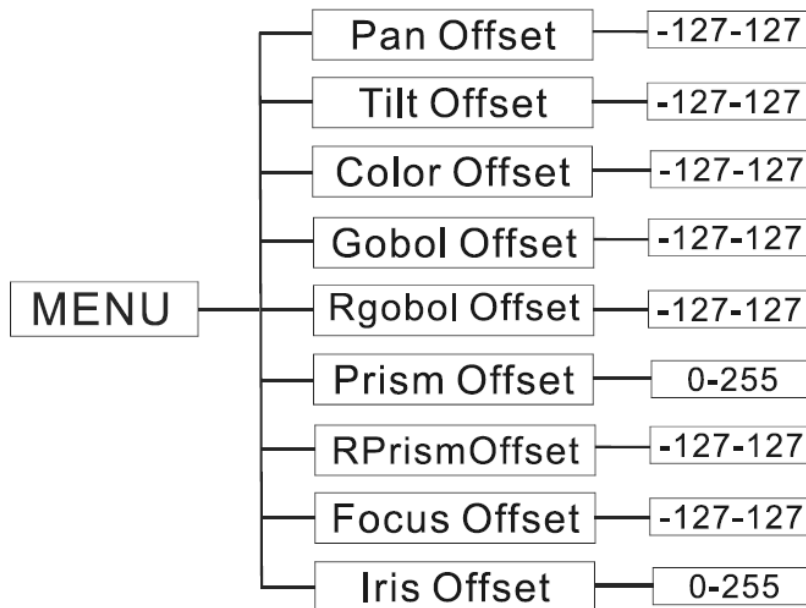
Fixture Version メニュー: ソフトウェアのバージョンを確認

1. 「Fixture Version」の表示が出るまで【MENU】を押し、表示されたら【ENTER】を押します。
2. 現在のソフトウェアのバージョンが表示されます。
3. 終了するには【MENU】を押してください。

Reset メニュー: 本体のリセット

1. 「Reset」の表示が出るまで【MENU】を押します。
2. 【ENTER】を押すとリセットされます。

システムメニュー/サブメニュー（操作方法）

ホームポジションとゴボ設定のサブメニューに行くには、【ENTER】を 3 秒間長押ししてください。このサブメニューでは、パン、チルト、カラーホイル、ゴボホイール、回転ゴボホイール、プリズム、回転プリズムとフォーカスのポジションを調節することができます。

Pan Offset メニュー: パンのホームポジション設定

1. 【ENTER】を 3 秒間長押しします。
2. 【UP】【DOWN】で「Pan Offset」を選択します。表示されたら【ENTER】を押します。
3. 【UP】【DOWN】で任意の位置に設定し、【ENTER】を押します。
4. 【MENU】を 1 秒間押すと終了します。

Tilt Offset メニュー: チルトのホームポジション設定

1. 【ENTER】を 3 秒間長押しします。
2. 【UP】【DOWN】で「Tilt Offset」を選択します。表示されたら【ENTER】を押します。
3. 【UP】【DOWN】で任意の位置に設定し、【ENTER】を押します。
4. 【MENU】を 1 秒間押すと終了します。

Color Offset メニュー: カラーホイルのホームポジション設定

1. 【ENTER】を 3 秒間長押しします。
2. 【UP】【DOWN】で「Color Offset」を選択します。表示されたら【ENTER】を押します。
3. 【UP】【DOWN】で任意に設定し、【ENTER】を押します。
4. 【MENU】を 1 秒間押すと終了します。

Gobo Offset メニュー: ゴボのホームポジション設定

1. 【ENTER】を 3 秒間長押しします。
2. 【UP】【DOWN】で「Gobo Offset」を選択します。表示されたら【ENTER】を押します。
3. 【UP】【DOWN】で任意に設定し、【ENTER】を押します。
4. 【MENU】を 1 秒間押すと終了します。

RGobo Offset メニュー: 回転ゴボのホームポジション設定

1. 【ENTER】を 3 秒間長押しします。
2. 【UP】【DOWN】で「RGobo Offset」を選択します。表示されたら【ENTER】を押します。
3. 【UP】【DOWN】で任意に設定し、【ENTER】を押します。
4. 【MENU】を 1 秒間押すと終了します。

Prism Offset メニュー: プリズムのホームポジション設定

1. 【ENTER】を 3 秒間長押しします。
2. 【UP】【DOWN】で「Prism Offset」を選択します。表示されたら【ENTER】を押します。
3. 【UP】【DOWN】で任意に設定し、【ENTER】を押します。
4. 【MENU】を 1 秒間押すと終了します。

RPrism Offset メニュー: 回転プリズムのホームポジション設定

1. 【ENTER】を 3 秒間長押しします。
2. 【UP】【DOWN】で「RPrism Offset」を選択します。表示されたら【ENTER】を押します。
3. 【UP】【DOWN】で任意に設定し、【ENTER】を押します。
4. 【MENU】を 1 秒間押すと終了します。

Focus Offset メニュー: フォーカスのホームポジション設定

1. 【ENTER】を 3 秒間長押しします。
2. 【UP】【DOWN】で「focus」を選択します。表示されたら【ENTER】を押します。
3. 【UP】【DOWN】で任意に設定し、【ENTER】を押します。
4. 【MENU】を 1 秒間押すと終了します。

Iris Offset メニュー: アイリスのホームポジション設定

1. 【ENTER】を 3 秒間長押しします。
2. 【UP】【DOWN】で「Iris」を選択します。表示されたら【ENTER】を押します。
3. 【UP】【DOWN】で任意に設定し、【ENTER】を押します。
4. 【MENU】を 1 秒間押すと終了します。

モード切り替え参照ページ一覧

モード	設定参照ページ	留意点
DMX モード	P6 **DMX Address メニュー**	外部接続 DMX コントローラー(別売)、DMX ケーブル(別売)を使って操作。15DMX チャンネルモード。
ショーモード	P6 **Show Mode メニュー**	4 種類のショーより 1 つを選択。
マスタースレーブ	P6 **Slave Mode メニュー**	マスター灯体は DMX ケーブル(別売)のメス側、スレーブ灯体はオス側を接続。
サウンドアクティブ	P7 **Sound State メニュー**	感度調節は P7 Sound Sense メニューを参照。

DMX チャンネル表

15 チャンネルモード

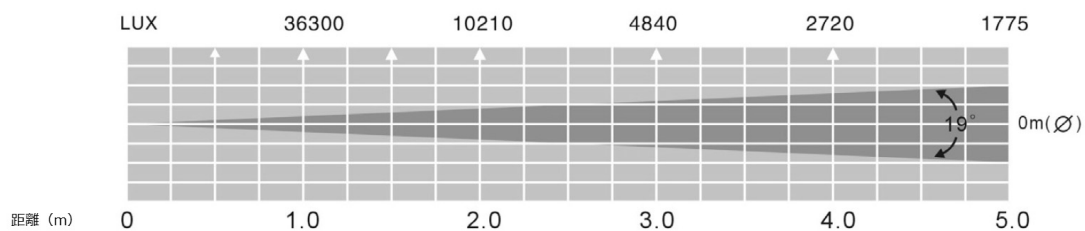
チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	パンの動作
2	0 – 255	パンの動作（微調整）
3	0 – 255	チルトの動作
4	0 – 255	チルトの動作（微調整）
5		カラー
	0 – 7	ホワイト
	8 – 15	レッド
	16 – 23	オレンジ
	24 – 31	イエロー
	32 – 39	グリーン
	40 – 47	ブルー
	48 – 55	パープル
	56 – 63	ライトブルー
	64 – 127	カラーミキシング
	128 – 189	時計回り　速　–　遅
	190 – 193	停止
	194 – 255	反時計回り　遅　–　速
6		ゴボ
	0 – 7	スポット
	8 – 15	ゴボ 1
	16 – 23	ゴボ 2
	24 – 31	ゴボ 3
	32 – 39	ゴボ 4
	40 – 47	ゴボ 5
	48 – 55	ゴボ 6
	56 – 63	ゴボ 7
	64 – 73	シェイクゴボ 1
	74 – 82	シェイクゴボ 2
	83 – 91	シェイクゴボ 3
	92 – 100	シェイクゴボ 4
	101 – 109	シェイクゴボ 5
	110 – 118	シェイクゴボ 6

	119 – 127 128 – 189 190 – 193 194 – 255	シェイクゴボ 7 回転ゴボ　速　–　遅 停止 回転ゴボ　遅　–　速
7	 0 – 127 128 – 189 190 – 193 194 – 255	ゴボローテーション 反時計回りインデックス 0°　–　360° 反時計回り　速　–　遅 停止 時計周り　遅　–　速
8	 0 – 7 8– 255	プリズム プリズムなし プリズムあり
9	 0 – 127 128 – 189 190 – 193 194 – 255	回転プリズム 反時計回りインデックス 0°　–　360° 反時計回り　速　–　遅 停止 時計回り　遅　–　速
10	 0 – 255	フォーカス ワイド　–　ナロー
11	 0 – 255	アイリス 最大　–　最小
12	 0 – 7 8 – 15 16 – 131 132 – 139 140 – 181 182 –189 190 – 231 232 – 239 240 – 247 248 – 255	シャッター／ストロボ ブラックアウト シャッターオープン ストロボ　遅　–　速 シャッターオープン シャッターオープン　遅　ー　速　クローズ シャッターオープン シャッタークローズ　遅　ー　速　オープン シャッターオープン ランダムストロボ シャッターオープン
13	 0 – 255	ディマー 0%　–　100%
14	 0 – 255	動作速度 速　–　遅

15		ブラックアウト／リセット
	0 – 69	—
	70 – 79	ブラックアウト/パン／チルト動作
	80 – 89	パン／チルト動作
	90 – 99	ブラックアウト／カラーチェンジ
	100 – 109	カラーチェンジ
	110 – 119	ブラックアウト／ゴボチェンジ
	120 – 129	ゴボチェンジ
	130 – 199	—
	200 – 209	オールリセット
	210 – 255	—

UC3（別売）でコントロールする場合

Stan by	Blackout(暗転)			
Function	1. 同期ストロボ 2. 非同期ストロボ 3. サウンドアクティブ/ストロボ	ショーモード（1-4）	1. 色の選択 2. ゴボの選択	1. マスター/パン 2. マスター/チルト 3. マスター/ディマー 4. スレーブ/パン 5. スレーブ/チルト 6. スレーブ/ディマー
Mode	サウンドアクティブ（LED 消灯）	ショーモード（LED 点滅）	（LED 点灯）	ポジション、ディマー（LED 速い点滅）

測光グラフ

DMX-512 について

DMX-512

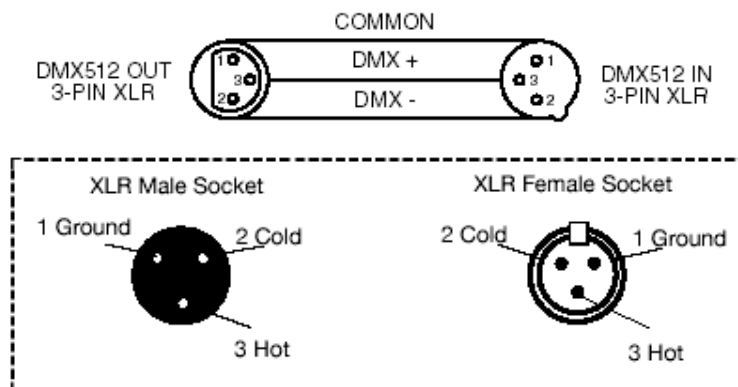
DMX-512 とは照明コントローラーとその他照明機器間のデータ通信を行うための世界共通規格です。DMX コントローラーから照明機器に信号を送信し、遠隔操作を行うことが可能です。また照明機器の IN、OUT 端子を介し、DMX 信号をシリアル接続することにより複数台のユニットを操作することが可能です。その際、接続に使用するケーブルの長さをできる限り短くすることにより DMX 信号の減衰を最小限に抑えることができます。

DMXリンク

DMXデータの正確な送受信を行うため、ユニット間をつなぐケーブルはできる限り短いものをご使用ください。また、ユニットが接続された順番とDMXのアドレス指定は相関しません。ユニットごとに任意のアドレスを設定することが可能です。

DMX ケーブル

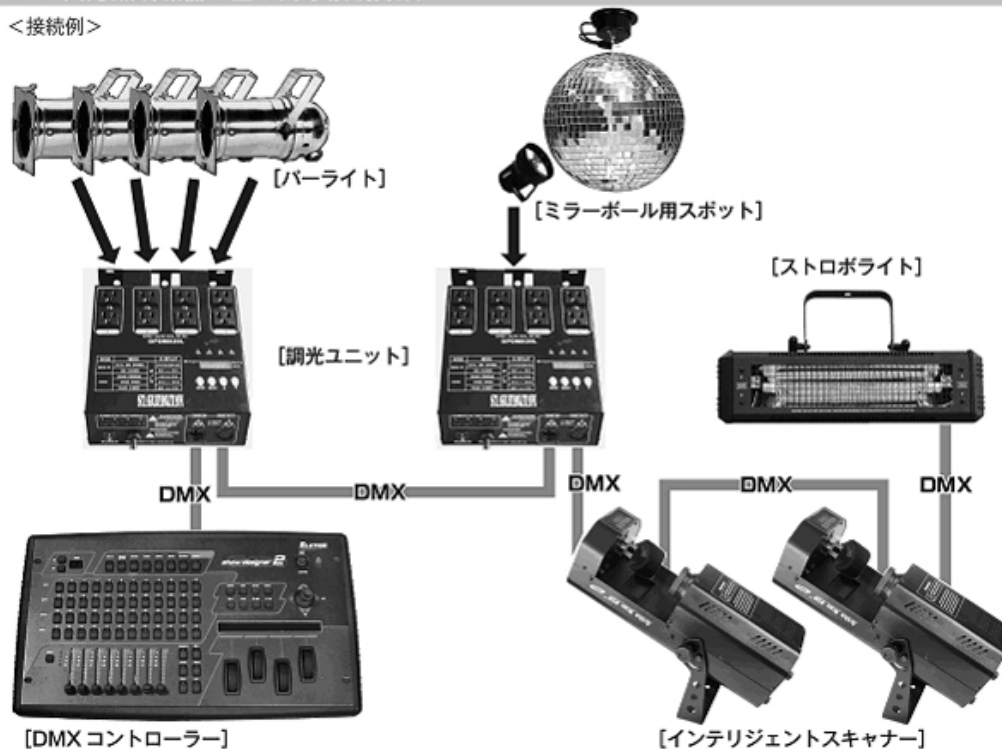
INNO SPOT ELITE は 15 チャンネルの DMX 信号を使用するユニットです。DMX アドレスは本体側面のディスプレイとボタンで設定してください。DMX 機器との接続は 3 ピン XLR 仕様のデジタルケーブルを使用して直列に行います。

DMX ケーブルを作る際は、以下の図を参照してください。

5 ピン XLR 仕様の DMX コネクター

照明機器メーカーによっては 3 ピン仕様の XLR コネクターの代わりに 5 ピン仕様の XLR コネクターを DMX 信号の通信用に採用しています。5 ピン仕様の XLR コネクターを INNO SPOT PRO に接続する際は変換アダプターをお使いください。

3-Pin XLR to 5-Pin XLR Conversion		
Conductor	3-Pin XLR Female (Out)	5-Pin XLR Male (In)
Ground/Shield	Pin 1	Pin 1
Data Compliment (- signal)	Pin 2	Pin 2
Data True (+ signal)	Pin 3	Pin 3
Not Used		Pin 4 - Do Not Use
Not Used		Pin 5 - Do Not Use

DMX対応照明機器の基本的な接続方法

＜接続例＞

・ DMX 対応の照明機器は、上図の様に配線を行います。配線にはDMXケーブルを使用してください。接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続することが可能です。

・ DMX 対応の照明機器を接続する順番は決まっていません。なるべく距離が短くなるように配線してください。

・ 調光ユニット(ディマー)を使用し、パーライト等の明るさを調整することが可能です。

・ インテリジェントスキャナーやストロボ等の電源は通常のコンセントから取ってください。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか、故障の原因にもなります。DMX 非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取ってください。

※ － 長距離の配線について －

50m を超えるような配線になる場合、DMX 信号の伝達が上手くいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合はターミネーターを使用してください。ターミネーターとは、最後に接続された DMX 対応照明機器(上図の場合はストロボライト)の OUT 端子に差し込むダミープラグをさします。ターミネーターの作成方法は下記を参照してください。

ターミネーターの作成方法

	ターミネーターは、HOSA　DMT-414をお薦め致します。
1 3 2 抵抗	自作される場合はオスのXLRコネクターを使用し、 120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。

ヒューズの交換

1. 電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
2. 電源ケーブルの隣にあるヒューズホルダーをマイナスドライバーで回して取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを本体に取り付けます。

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。＜　＞内は対応期間の目安となります。
※1 メンテナンスを行う際は必ず電源ケーブルを抜いてから行ってください。
※2 ガラスクリーナーやアルコール等でのクリーニング後は、完全に乾かしてからご使用ください。

本体 ＜約 1 週間に 1 度＞

■ガラスクリーナーや軟らかい布で汚れを拭き取ってください。

ファンおよび通気孔 ＜約 1 週間に 1 度＞

■エアーダスターやブラシで埃や汚れを除去してください。

外部レンズ・ミラー ＜約 20 日間に 1 度＞

■ガラスクリーナーや軟らかい布で汚れを拭き取ってください。

内部レンズ ＜1-2 ヶ月に 1 度＞

■ガラスクリーナーや軟らかい布で汚れを拭き取ってください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、まず下記をご確認ください。
下記の方法でも症状が改善されない、またその他不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせください。

症状	確認事項
電源が入らない	・ 正しい電源・電圧に接続されているか ・ 電源ケーブルが損傷していないか ・ ヒューズが切れていないか
DMX で動作しない	・ 接続に問題がないか ・ 正常な DMX ケーブルを使用しているか ・ DMX アドレスが正しく設定されているか
サウンドアクティブで動作しない	・ 小さい音や高音でないか ・ マイク感度が低く設定されていないか
マスター/スレーブモードで動作しない	・ 接続された複数台の機器の内、1 台のみがマスター機に設定されているか

製品仕様

モデル	INNO SPOT ELITE
LED	180W 白色 LED × 1 個
カラー	7 ＋ 白
ゴボ	7 ＋ スポット
ゴボサイズ	27mm/22mm/厚み 0.2mm（メタル）、 27mm/22mm/厚み 1.1mm（ガラス）
ビーム角	19 度
DMX チャンネル数	15DMX チャンネル
消費電力	197W（Full On）
ヒューズ	20mm 7A
使用電圧	AC100V、50/60Hz
寸法	33.3(L)×.32.8(W)×52.6(H) cm
重量	13kg

※製品の仕様は改良のため、予告無く変更する場合がございます。

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より１年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より１年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。